歌川広景 お笑い江戸名所

2025年11月14日(金)~12月14日(日)



SNSでなぜかバズる、知られざる絵師・歌川広景

歌川広景(ひろかげ)は、浮世絵の専門家でもほとんど知られていない無名の絵師です。しかし近年、太田記念美術館の SNS に投稿された広景の作品が大きな反響を呼んでいます。雪道で豪快に転ぶ江戸っ子や、文字通り達磨の形をした雪ダルマなど、絵師の知名度に関係なく、思わず笑ってシェアしたくなる魅力があるようです。





笑いのハプニング満載の「江戸名所道戯尽」

歌川広景は「東海道五拾三次之内」でも著名な歌川広重の門人です。しかし、活動期間はたった3年弱と短く、どのような人物であるか、その正体も分かっていません。その広景の代表作が「江戸名所道戯尽」全50点。幕末の江戸を舞台にした「お笑い江戸名所」とも言えるシリーズです。野良犬に魚を盗まれたり、蕎麦を頭からかぶったり、タヌキやキツネに化かされたりと、江戸っ子たちの日常に起きた笑いのハプニングが満載。浮世絵の初心者でも気軽に楽しめる作品ばかりです。

全50点を一挙公開 二代広重の作品も紹介

太田記念美術館では 2017 年以来、8年ぶりに「江戸名所道戯尽」全 50 点を一挙に公開します。 SNS で話題となった作品から、まだ知られていないレアな作品まで、広景のユーモラスな世界をたっ ぷりと堪能できます。さらに広重のもう一人の弟子である二代歌川広重の作品 20 点も同時公開しま す。広重一門の多彩な世界を味わえる貴重な機会です。



(1) 歌川広景 「江戸名所道戯尽 十四 芝赤羽はしの雪中





(5) 歌川広景 「江戸名所道戯尽 三 浅草反甫の奇怪.

十九 大橋の三ツ股」



(4) 歌川広景 「江戸名所道化尽 九 湯嶋天神の台



(7) 歌川広景 「江戸名所道化尽 廿七 芝飯倉通り



(9) 歌川広景 「江戸名所道戯尽 三十六 浅艸駒形堂」







学芸員によるスライドトーク

展覧会の見どころを担当学芸員が解説します。

2025年11月18日(火)、11月28日(金)、12月3日(水)

各回 10:50 より 約30 分程度 定員50名 当日10:30 より美術館受付にて整理券を配布します。

タイトル 歌川広景 お笑い江戸名所

英タイトル Utagawa Hirokage -Comic Views of Edo

会 期 2025年11月14日(金)~12月14日(日)

開館時間 午前10時30分~午後5時30分(入館5時まで)

休 館 日 月曜日(11/24は開館)、11/25

入館料 一般 1000円 大高生 700円 中学生以下無料

アクセス JR山手線 原宿駅 (表参道口) より徒歩5分 東京メトロ千代田線・副都心線 明治神宮前駅 (5番出口) より徒歩3分

問 合 せ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

公式サイト https://www.ukiyoe-ota-muse.jp/

公式X (旧Twitter) @ukiyoeota

会場・主催 太田記念美術館 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-10-10

TEL 03-3403-0880 FAX 03-3470-5994

E-mail media@ukiyoe-ota-muse.jp

企画担当:日野原健司 広報担当:金塚さくら



太田記念美術館公式サイト



画像申請・取材の申込はこちら